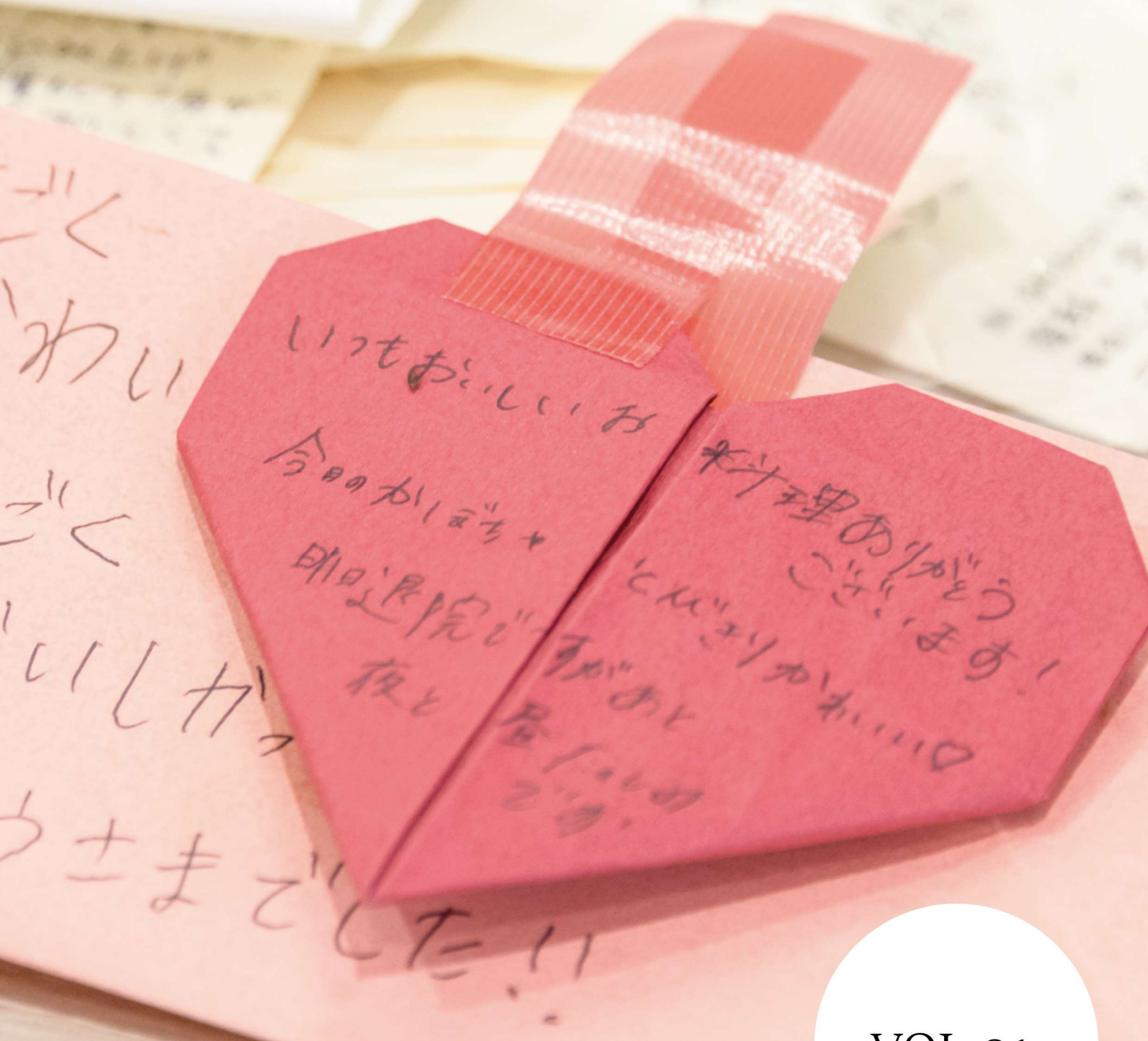


RELATION

OKAYAMA CENTRAL HOSPITAL



VOL.91



あなたと共に。

栄養サポートチーム の取り組みについて

管理栄養科 管理栄養士 西井 詩於莉

栄養サポートチームとは、栄養状態の悪い患者さんに対し、適切な栄養管理を行うために、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士など多職種で構成されたチームです。当院では、2024年10月より、栄養サポートチームの活動を開始しました。



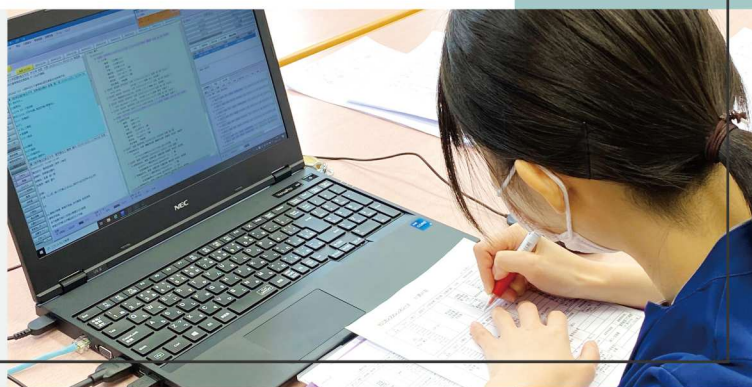
栄養サポートチームメンバー

医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、言語聴覚士、歯科衛生士

具体的にどんなことをしているの？

1. 看護師、管理栄養士による栄養評価

全入院患者さんに対し、栄養状態の評価を行います。栄養状態の低下のある患者さんに栄養サポートチームで介入を行います。



2. 栄養サポートチームでのカンファレンスを実施

週1日集まり、患者さんの栄養管理について話し合います。看護、薬剤、リハビリ、口腔内環境など、多職種の視点から、患者さんに最適な食事の検討を行います。



3. 栄養サポートチームによる病棟ラウンドの実施

対象患者さんのベッドサイドへ訪問し、状態を見ながら、患者さんと直接話をします。食欲がなくて食べれない患者さんに「食べましょう」と言っても食べれるようになることは少ないので、患者さんの想いを聞きながら、栄養が摂れる方法を一緒に考えていきます。



最新

MRIが、短い時間でより詳細に撮れるようになりました

診療放射線科 診療放射線技師 太田 和宏

撮影時間が圧倒的に短くなったことで、連絡をいただければ、すぐに来ていただける（検査できる）ようになりました。また、撮像時間が短いことは患者さんへのストレス軽減にもつながります。閉所恐怖症や状態の悪い患者さんに対して、負担の少ない検査を行うことができるようになりました。

ディープラーニング画像再構成技術



Sag STIR
356x356
4mm
2:47min

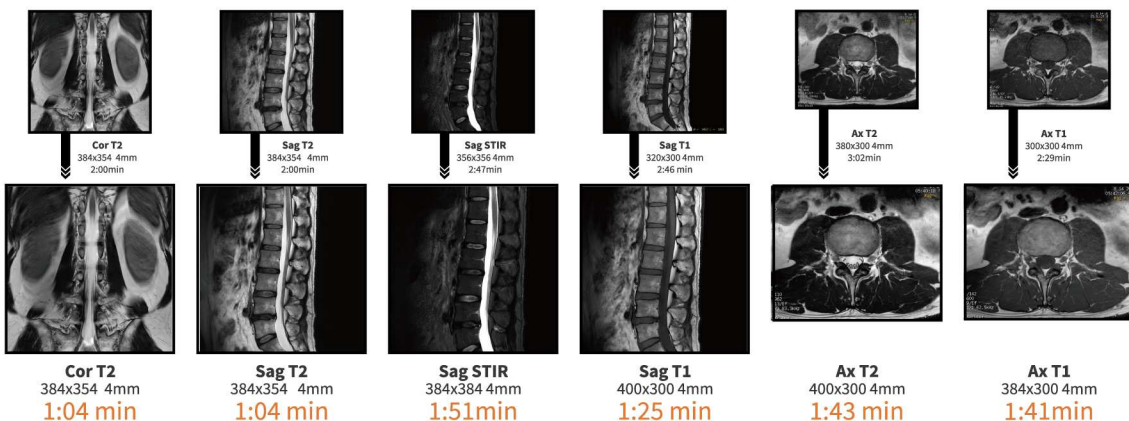
▶▶▶
-42%
Scan Time



Sag STIR
384x384
4mm
1:51min

AIR™ReconDLは、ディープラーニングアルゴリズムを活用した最新の画像再構成技術です。これまでのMRIプロトコルの最適化は、空間分解能、SNR、撮像時間のバランスを調整することでした。簡単にいうと、画質を優先するか（高画質化）、撮像時間を優先するか（短時間化）、またはそのバランスをとるかということになります。

AIR™ReconDLの導入により、このトレードオフが解消され、どの部位においてもより短時間でなおかつ高画質に撮像できるようになりました。撮像部位にもよりますが、従来と比較し20%～50%撮像時間が短縮されました。これにより、これまでの常識を変えるMRI検査が可能になりました。



AIR™Recon DL 導入

AIR™Recon DL により、MRI 検査の質は格段に向上しましたが、診断に寄与しない不要な高画質化による撮像時間の延長は避けるようにしています。適切に診断できる画質で、より患者さんに負担の少ない検査を提供することを大切にしています。

導入して数か月の使用経験ではありますが、大袈裟ではなく、MRI の新時代到来を感じさせる素晴らしい技術だと感じています。最新技術を搭載した MRI 装置で、より快適な検査を体感していただきたいと思います。

MRI・CT **24 時間 365 日**受入れています

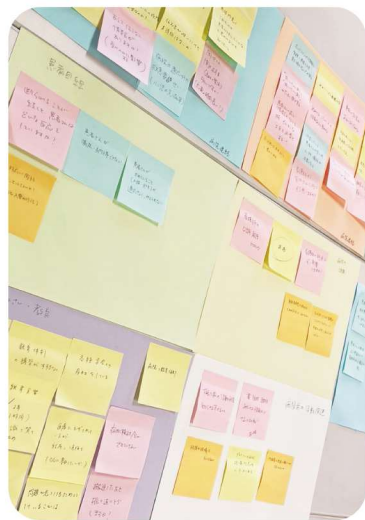
消防との連携強化を目指した取り組みについて

救急総合診療部・HCU師長 上田 奈央

当

院の救急外来は2次医療機関として24時間365日患者さんの受け入れを行っています。救急の現場では、病気や怪我で苦しむ人を一刻も早く適切な病院へ搬送し、治療を開始することが大切であり、その中で病院と消防の連携は必須です。そのため、当院ではさまざまな取り組みを実施しています。

今年度は7月に西消防署で救急車の同乗研修を行いました。普段病院でのみ働いている私たちですが、実際の現場で救急隊の活動を目の当たりにし、傷病者への対応や関りを学びました。何より暑い中での活動は非常に過酷でした。日々、傷病者のために厳しい環境下で活動されている救急隊の方々には感謝の思いでいっぱいになりました。



9月には北消防署で病院交渉に関する合同研修を行いました。病院側、消防側それぞれの課題を明確にし、意見交換をしながらグループワークを進めました。「すべては患者さん・傷病者のために」を合言葉に、普段のやり取りの中で感じている疑問や困っていることを共有しながら、顔の見える関係を構築でき今後の連携に繋がる研修となりました。

岡山中央病院では今後もこのような取り組みを継続し、地域の皆様に安心して受診していただける救急外来を目指します。

Renewal 婦人科外来診察室&恵の間

本館2階婦人科外来を改装し、診察室が増えました。婦人科外来を受診される患者さんが快適な環境で安心して診察を受けていただけるように、現在プライバシーに配慮した部屋づくりを準備しています。

また、パースセンターで出産されたお母さんとお子さんが利用される恵の間(めぐみのま)をリニューアルしました。恵の間では、退院されたお母さんたちがお子さんを連れて来られ、体重測定や授乳ケア、育児相談を行っています。すべてのお母さんが安心して子育てができるよう助産師や保育士が支援していきます。



恵みの間



診察室

DXを活用したリハビリテーション

リハビリ部 科長 津田 耕治

現在、医療DXの発展によりリハビリ分野でも様々なデジタルデバイスやリハビリロボットを用いた新しいリハビリが創出されています。当院リハビリテーション部では、積極的に最新のデジタル技術を導入し、患者さんに合ったより効果の高いリハビリプログラムの提供を目指しています。また、患者さんご自身がリハビリに関心を持ち主体的に取り組めるように、思いや興味をお聞きしながら関わらせて頂いています。

取組み中のDX紹介

①

動画分析アプリ



歩行など動画で前後比較
自主トレメニュー動画配信

患者さんの動作を動画分析し、目で見てリハビリ効果を確認したり、分かりやすい説明・助言を心掛けています。

②

学習・言語訓練アプリ



認知・高次脳機能・言語リハビリ
約20種類のアプリを活用

患者さんの症状・目標に合わせた難易度が設定でき、映像、音声、ゲームなどの演出により、集中して楽しみながらリハビリが行えます。

③

業務改善システム



音声入力支援システム
カルテ記録時間を削減

患者さんとより多くのリハビリ時間が取れるように、スマホ業務システム、音声入力支援システムを導入し業務改善を進めています。

初期の眼底病変を見逃さない

セントラル・クリニック伊島 眼科

eidon は高解像度画像と広角イメージングを融合した機種であり、自動化された撮影システムで、今までにない高精細高解像な眼底画像が撮影可能です。極めて微細な眼底病変を捉えることができるため、より正確な診断や治療判定が可能となります。

殆どの方が無散瞳でも従来よりも広範囲のカラー眼底写真撮影が可能になったことで、散瞳薬を使用せず、ご自身での運転通院ができるようになりました。失明原因に挙げられる糖尿病網膜症など、自覚症状が出る前の定期検診の重要性を内科とも連携しながらアプローチを行っています。皆様の健やかな生活を支えられるよう、気軽に相談・受診していただける環境を整え、寄り添う気持ち大切に努めています。

- ・ 2.5 mmの小瞳孔でも無散瞳撮影が可能
- ・ 高精細高解像な広範囲の眼底撮影
- ・ 蛍光造影眼底検査

eidon



診療予定表

(2025/2/1 ~)

岡山中央病院

受付時間 午前 8:30~11:30 午後13:30~15:30
診療時間 午前 9:00~12:30 午後14:00~16:00

診療科			曜日	月		火		水		木		金		土
				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
本館1階	紹介外来／専門外来	老年内科	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		
		腎臓内科	秋山 愛由		森岡 茂		森岡 茂				奥山 由加		森岡 茂 (第2)	
		循環器内科	池田 悦子	担当医 (岡山医療センター)	池田 悦子	池田 悦子	渡邊 敦之 ～12:00		中山 理絵	中山 理絵	池田 悦子	池田 悦子	池田 悦子 (第3)	
		脳神経内科	真邊 泰宏 (もの忘れ外来)	真邊 泰宏 ～15:00	真邊 泰宏					真邊 泰宏	真邊 泰宏 ～15:00	塩手 美冬 (第4)		
		脳神経外科	宇野 昌明	宇野 昌明	南 祐佳里	平野 一宏 (頭痛外来)		平野 一宏		平野 一宏 (認知症外来)				
		血管外科 静脈瘤外来										担当医 (第3)		
			一般	津島 愛子	堀田 昌宏	梅原 憲史	中田 英二	中原 啓行	島村 好信	東條 好憲	中原 啓行	中原 進之介	中原 啓行	担当医
		整形外科	脊椎骨髄	中原 啓行				中原 進之介			中原 進之介		中原 進之介	担当医
			肩肘 スポーツ		島村 好信		島村 好信					島村 好信		
			ペインクリニック 内科			小林 浩之						小林 浩之		石川 慎一 (第3)
救急			岡部 亨		岡部 亨		岡部 亨		岡部 亨		岡部 亨		担当医	
本館2階	ウイメンズ外来	周産期	担当医	太田 友香	担当医	太田 友香	太田 友香	松本 良	担当医	木村 吉宏	木村 吉宏 ～13:00	三枝 資枝	木村 吉宏	
		遺伝 カウンセリング外来						三枝 資枝						
		紹介婦人科	江口 勝人		金重 恵美子		三枝 資枝				担当医			
診療科			曜日	月		火		水		木		金		土
				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
西館1階	泌尿器科	橋本 英昭	小林 知子 (専門外来)	橋本 英昭		大岩 裕子		橋本 英昭		橋本 英昭	尾地 晃典	担当医		
		野田 岳	大岩 裕子	尾地 晃典	尾地 晃典	野田 岳		野田 岳	野田 岳	大岩 裕子	大岩 裕子			
	放射線治療科	金重 総一郎		金重 総一郎		金重 総一郎		金重 総一郎		金重 総一郎				
		廣瀬 瑞樹		廣瀬 瑞樹		廣瀬 瑞樹		廣瀬 瑞樹		廣瀬 瑞樹				
	緩和ケア外来	西村 光生 (完全予約制)			西村 光生 (完全予約制)		西村 光生 (完全予約制)		西村 光生 (完全予約制)		西村 光生 (完全予約制)			
西館2階	消化器内科	藤村 宜憲		森山 友章				藤村 宜憲 (炎症性腸疾患外来)				森山 友章 (第3)		
	外科	窪田 寿子		樹下 真希		窪田 寿子								

- 完全予約制ではありませんが、予約の方を優先させていただきます。
- 診察のご予約・お問い合わせ 〒700-0017 岡山市北区伊島北町 6-3

代表:086-252-3221
地域連携室:086-252-5002 FAX:086-252-3929

セントラル・クリニック伊島

受付時間 午前 8:30~12:00(初診~11:30) 午後13:30~16:30(初診~16:00)
診療時間 午前 9:00~12:30 午後14:00~17:00(初診~16:00)

診療科			曜日		月		火		水		木		金		土	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
2階	内科		佐藤 賢	担当医	山西 友梨恵	山西 友梨恵	原 賢治		山下 沙織		須藤 梨沙	担当医	三村 由香里 (不定期)			
			福田 哲也		江口 雅子 (完全予約制)	江口 雅子 15:00 ~ (完全予約制)	樋口 千草 (完全予約制)		岡崎 悟 (第1・3) 福田 哲也 (第2・4)		福田 哲也		岡崎 悟 (第1) 福田 哲也 (第3)			
	消化器内科						森山 友章									
4階	女性健康 支援センター1	婦人科 1診	金重 恵美子	江口 勝人 15:00 ~	江口 勝人	担当医	担当医	太田 友香	江口 勝人 ~ 11:30		金重 恵美子	江口 勝人 (第4休診)	伊賀 美穂			
		婦人科 2診	担当医	伊賀 美穂	伊賀 美穂		担当医				伊賀 美穂	担当医				
		外科 乳腺 肛門	担当医		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医				
		形成外科	渡邊 聡子 (第2・4)													
		女性消化器 外来			藤村 宣憲											
5階	眼科		中山 正	中山 正 特殊検査 (予約外来)	坂口 紀子		中山 正		中山 正		中山 正					

- 診察のご予約・お問い合わせ 〒700-0017 岡山市北区伊島北町 7-5 予約センター:086-214-3100